

① 研修会の開催

研修会の開催は、主に会員の皆様の研鑽、資質の向上を目的としております。令和5年度は、当協会主催の研修会を2回開催させて頂きました。

第1回目は、令和5年10月27日、『リニア中央新幹線事業の現況視察』をテーマに、山梨県不動産鑑定士協会 研究資料委員長 餅田 豊先生・同委員会委員 渡邊 武文先生よりご講義頂きました。山梨県の新駅予定地・参考となる公示標準地「甲府9-1」・リニアの見える丘・花鳥山展望台を実際に視察してまいりました。

第2回目は、令和6年2月7日、『須坂長野東 IC 周辺地区開発による須坂市の将来展望』をテーマに、須坂市まちづくり推進部 まちづくり課 課長補佐兼都市計画係長 神林 久雄様をお招きし、須坂市の抱える課題、地区開発に伴うご苦勞、開発の効果とこれからの将来像等についてご講義を頂きました。

今後も継続して会員皆様の評価スキルの更なるブラッシュアップを図るため、不動産鑑定関連の情報のアップデートをサポートして参りたいと考えています。なお、令和3年4月から研修について、年間15単位の取得が義務化されております。当協会の達成率は令和3年度71.2%、令和4年度74.5%でした。全ての会員の皆様が15単位以上を取得して頂けるよう、その環境作りに尽力して参ります。具体策として、関東甲信会等の近隣各士協会の研修会に共同開催の形式で3件参加させて頂きました。

② 無料相談会の開催

不動産に関する無料相談会は、地価公示普及月間である4月（長野市・上田市・佐久市・松本市・伊那市・飯田市・諏訪市）と地価調査基準地価格公表後の10月（長野市・須坂市・上田市・佐久市・松本市・飯田市・諏訪市・駒ヶ根市）において例年行われております。

4月はコロナ・インフルエンザ等感染症対策を施しつつ開催、10月はマスク着用の上、対面方式にて開催することができました。相談会には県民の皆様にご来場頂き、様々な相談に応じることができたと考えております。なお、長野市・松本市・上田市・飯田市においては、春・秋の無料相談会に加え、毎月又は隔月において定期的に相談事業を行っております。これらの相談会におきましても、その当時の状況に応じて、実施しております。

③ 長野県地価調査書の作成・発行

毎年発行してまいりました「長野県地価調査書」について、本年度も11月に「令和5年長野県地価調査書」を発行することが出来ました。

地価公示・地価調査の各地点をご担当頂いております先生方に、毎年、価格・変動率・所在場所について、ご確認のお力添えを頂いております。改めまして、感謝申し上げます。

情報のIT化が進む中、発行形態の在り方については引き続き検討して参ります。なお、紙媒体を望む声が多いこと等を踏まえつつ、本書ご利用者様の立場から、ご要望・ご意見を広く取り入れ、品質の向上・地価調査書のあり方を追求してまいります。